

特定非営利活動法人 ピボットフット

ラグビー/タグラグビー教室

活動報告書

2023年8月～24年12月



24年9月 タグラグビーチーム「スクラミーズ」九十九里にて初めての合宿



24年5月U15コース開校。東京ガス大森グラウンドにて体験会を実施。

Life with Sports!

PIVOT FOOT



おかげさまで、ピボットフット ラグビー / タグラグビー教室は、2周年を迎えました。



NPO法人ピボットフット
理事長 桑田健秀

スポーツで地域に夢と希望と感動を

私たちピボットフットは、大田区を中心にスポーツの環境づくりと運営を行ってきました。スポーツ文化活動を通して明るく元気な地域社会づくりに貢献し、スポーツで地域に夢と希望と感動を提供し続けます。タグラグビー、ラグビー教室は2022年よりピボットフットのファミリーに加わり、この2年間で8教室、のべ130名以上の皆様にご参加いただいたことを嬉しく思います。タグラグビー、ラグビー教室が地域の皆様と一緒にますます発展していくことを願っております。

タグラグビーにハマりました

5歳の息子、夫、私の3人で参加しています。親子で楽しめたら良いなと軽い気持ちで始めましたが、日々習熟していく子ども達のスピードは速く、追いつきたい一心で彼らの背中を追いかけています。タグを奪われることを恐れ逃げたばかりだった息子も、半年後には「勝ちたい！頑張りたい！」という気持ちが芽生え、ボールを追う姿に成長が感じられます。運動の得手不得手、男女差も関係なくトライを巡る攻防を楽しめるのがたまりません。

親子タグラグビー会員 久保 智恵美さん

居心地の良いチームです

私の勤め先が変わり家で過ごす時間が増えた頃、息子がラグビー教室開校のチラシを持って帰ってきました。親子でジャージに着替えて体験会に参加。コーチ陣の指導は緩急があって面白く、私は練習をお手伝いするようになりました。とても居心地の良いチームで、大学時代のラグビー部を思い出します。この2年間で大田スタジアムや森ヶ崎公園での大会にも参加、九十九里合宿にも同行し、子ども達の成長を間近で見られて、幸せです。

雪谷教室 パパコーチ 八木正聡さん

大田区に、小中学生がラグビーを楽しむ環境を



大田区ラグビーフットボール協会会長 森秀胤

大田区には、強豪高校ラグビー部や東京ガスラグビー部がありますが、小中学生のためのチームは非常に少ないのが現状です。ピボットフットラグビー教室は、区内各地で活動しており、協会としても全面的にサポートしております。2024年5月には、待望のU15コースが加わりました。3年目も、さらに充実した環境づくりを共に進めていきましょう。

すべての世代に、豊かな運動機会を。 ラグビーを通して、多様な学びと運動習慣を

ラグビー/タグラグビー教室代表
柴谷晋



24年12月15日に、第1回ピボットフット教室対抗タグラグビー大会を開催いたしました。観客を含めると100名以上が集まるイベントでしたが、保護者の皆様、コーチ陣の協力のおかげで、スムーズに運営することができました。幼児から大人まで皆様に、存分に試合を楽しんでいただけたと思います。大田区でのラグビー教室発足のきっかけは、新型コロナでした。子どもたちの運動機会を確保しようと、自宅近くの多摩川河川敷で、娘の保育園の友達を集めて即席のラグビー教室を開いたところ、見聞きされた近所のご家族が集まってきてくれました。あれから3年で、実に多くの仲間を得ました。会員の皆様をはじめ、ピボットフット、東京ガスラグビー部、大田区ラグビー協会、日体大荏原高校、タグラグビーチーム「トライアタック」「ひかりきっずくらぶ」。皆様の力強いサポートのおかげで、活動を継続、発展させることができました。これからも、多様な運動と学びの機会を皆様に提供してまいります。





タグラグビー教室

千鳥教室 (千鳥小学校, 毎週木曜) 出雲教室 (出雲小学校, 毎週木曜)

雪谷教室 (雪谷小学校, 第1, 3土曜) 手話タグラグビー教室 (雪谷小学校, 第2土曜)



スクラミーズ、大田区民大会に出場

ピボットフットには、6つのタグラグビー教室があり、普段は各会場で練習を積んでいます。毎年春には、大田区内でタグラグビー大会があり、24年も合同チーム「スクラミーズ」を結成。高学年チーム、低学年チームに分かれて出場しました。

(右上) チームマスコットの「スクラミー」

(左) 24年6月の大田区民大会。森ヶ崎公園フットサル場にて。

教室対抗タグラグビー大会を初開催

2024年12月15日、初めての教室対抗タグラグビー大会を開催。大会は2つのカテゴリーで実施。各教室を代表するチームが勝敗を競う「ガチンコの部」、幼児から大人までが混成チームで参加する「エンジョイの部」。合計10チーム、52人の選手が日頃の練習の成果を披露しました。



蒲田高校体育館にて開催された第1回大会。今後も年に数回開催予定。

初めての合宿。九十九里へ



朝の散歩はビーチへ。海に向かって、その日の目標を叫ぶ。

2024年9月、タグラグビーチーム「トライアタック」との合同合宿を実施しました。スクラミーズにとって初めての合宿。九十九里の自然の中、仲間たちと練習、交流を楽しみました。

スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム 2年目の「手話タグラグビー」に多彩な講師が集まる



人気手話講師、袖山由美さんとともに、体を動かしながら手話を学びます。2024年は、デフバスケットボールやデフサッカー、デフラグビーの日本代表選手も参加してくれました。

2025年デフリンピック東京大会にて、手話でアスリートと交流できる人を50人も子どもも、聞こえる人も聞こえない人も、人増やすことを目標としています。一緒に楽しみながら学びます。



習った手話を運動の中で即座に実践。記憶に定着させます。





東京ガスラグビー部協賛 ラグビー大森教室

U12コース大森教室 (毎週火曜・水曜), U15コース大森教室(毎週水曜)

親子タグラグビー教室 (隔週土曜) すべて東京ガス大森グラウンドで開催



東京ガスラグビー部は、1975年に創部し、大田区大森を拠点に活動しております。これまで地域貢献活動の一環として、ラグビー教室や大森グラウンドの開放などを実施してきました。

2年前より、ピボットフット様、大田区ラグビーフットボール協会様と共に開催しているラグビー教室は、会員数も順調に増加しており、地域の皆様がラグビーと接する機会をご提供できていることを嬉しく感じております。今後も継続し、皆様のお役に立てるよう活動を続けてまいります。

弊部は、2025年度、創部50周年を迎えます。弊部の活動に対するご理解とご協力に対し、地域の東京ガスラグビー部 皆様に感謝申し上げますとともに、これからも地域に愛される存在となれるよう、部員一同精進してまいります。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

部長 熊谷良

U15コースが2ヶ所で開校

24年5月よりU15コースが開校しました。練習会場は東京ガス大森グラウンド (大森教室)と、日体大荏原高校(荏原教室)の2ヶ所。大田区内の中学にはラグビー部はなく、これまで中学生が平日に練習できる場所がありませんでした。本コースの開校は、中学生のための環境づくりの第1歩です。

(右)荏原教室 (隔週月曜日) 体験会の様子。大田区内だけでなく、品川、川崎、横浜など各地からのべ40人が参加。対象は小学5年生から中学3年生まで。平日夜の開催なので、部活との両立も可能。



親子タグラグビー&U12コース

親子タグラグビーは5歳から参加可能。週末に家族と一緒に「初めてのラグビー」を経験できます。

U12火曜日教室は、主に初心者向け。同水曜日教室は経験者向け。それぞれのステージで仲間と楽しみながら、スキルや体力を高めていきます。



親子タグの様子：大人は怪我をしないよう毎回しっかりストレッチ。



U12のメンバーの半数以上は初心者。女子も多数在籍しています。

◆会員数 (24年12月現在, 23年8月からの増減および練習回数(23年8月-24年12月))

タグラグビー雪谷教室 22名(+14名) 38回

親子タグラグビー教室 22名(+19名) 29回

タグラグビー千鳥教室 9名(+1名)34回

U12大森火曜教室 11名(+3名)64回 / 水曜教室 10名(+1名)65回

タグラグビー出雲教室 10名(+2名)16回

U15大森教室4名(+4名)26回 / 荏原教室6名(+6名)14回

手話タグラグビー教室 10名(+4名) 16回

合計 104名(+54名) 指導者数 7名 (有償コーチ6名)

◆実施イベント 14回

ラグビー分析講座、指導者講習会(23.8.7)

手話タグラグビー体験会 2回 (24.4-5月)

タグラグビー大田区民大会出場2回(24.3.10/6.2)

九十九里合宿(24.9.21-23)

親子ラグビー体験会1回(24.3.20)

教室対抗タグラグビー大会(24.12.15)

U15ラグビー体験会 6回 (24.3-4月)

